

協会賞

Green Pocket ～中庭でつながるシェアハウス～

島根県立松江工業高等学校定時制課程 4年 深田 光将

Green Pocket ～中庭でつながるシェアハウス～



平面図兼配置図

S = 1 / 100

昨今、都市部における高層や社会におけるライフスタイルの変化などの背景から、シェアハウスに住もうと考える人は増加しているとされています。このことから私は、経済的合理性だけでなく、人と人とのつながりを重視したシェアハウスを提案したいと考え、この住宅を設計しました。ここでは、個性豊かな住民が互いのプライベートな空間を持ち、それぞれのライフスタイルを主張する空間構成を意図しています。中心に設けた中庭は、光と風を取り込みながら自然を感じられる憩いの場であり、住民同士が交流する象徴的な場所となります。プライベートとコミュニティが調和することで、住まいが単なる生活の場を越え、文化や価値観を共有し合う拠点へと発展していきます。

建設地には京都府宇治市を選びました。宇治市は京都市や大阪方面など、都市圏へのアクセスが充実しているながらも喧騒から一歩距離を置いた落ち着いた雰囲気があり、住民が心身ともに安らぎを得ながら交流できる環境が整っています。今回のシェアハウスに住もう人物はそれぞれが個性豊かな環境に囲まれているため、都市部の利便性と郊外の落ち着きを両立できる地域が理想だといえます。また、宇治は古くから受け継がれてきた文化や歴史の景観に恵まれ、静かな住宅地と豊かな自然環境が共存する土地です。また、この地に住まう住民が日常的に自然や歴史に触れる機会を提供し、シェアハウスの理念である「人と人とのつながり」をより深く育む背景となってくれると思います。

面積表

- 敷地面積：576.0㎡
- 建築面積：197.45㎡
- 延床面積：197.45㎡
- 建ぺい率：34.28%
- 容積率：34.28%



黒を基調とした
外観

住人が集う
リビングの様子



0 2 4 6 8 10 m

島根県立松江工業高等学校定時制課程4年 深田光将



南立面図



西立面図



断面図

0 2 4 6 8 10 m



【Aさんの部屋】
この部屋の住人であるAさんは画家であり、日々創作活動に励んでいます。人物の個性を表現するために部屋の中心には絵画や風景写真を飾りました。また部屋の奥にはアートな空間を演出するスペースを設置し、プライベートな空間をより引き立てようとした。



【Bさんの部屋】
Bさんは料理人であり、趣味としてガーデニングなどを行っています。そのため、部屋の外には畑や花壇を設置し、室内にも観葉植物や花壇などを置いています。



【Cさんの部屋】
この部屋は私が最も好きで、というイメージでデザインしています。趣味である読書を楽しむような空間と、PCでの作業を集中して行えるような空間をそれぞれ設けるようにしました。



【Dさんの部屋】
Dさんは読者であり、DIYを趣味としています。この部屋は比較的シンプルな構成ですが、奥にDIYを可能とするスペースを広くとることで、趣味を十分に満喫できるような環境となるよう意図しました。



【住人が集う中庭】
中心に緑地を確保し、暖かみのある空間をイメージしています。



島根県立松江工業高等学校定時制課程4年 深田光将